



7月園だより

令和2年6月30日
神戸市小規模保育事業
パンダこうとく保育園

6月から徐々に保育が通常保育に戻り、子どもたちの元気な声が響いています。子どもたち一人ひとりが保育者や新しい部屋、新しい生活様式に少しずつ慣れて園生活を楽しみ始めました。久しぶりに友だちと再会し、「おはよう」と声をかけたり、自分の思いを一生懸命アピールしたり、相手がいてこそ“伝えたい”“遊びたい”と表現する子どもたちの姿を間近に見て、とても嬉しく思いました。

園で育てたじゃがいもを、りす組が“うんとこしょ、どっこいしょ”と抜き、そのじゃがいもをひよこ組は、小さな手で収穫箱まで運びました。そして、おやつ時間に蒸かし芋にして食べました。子どもたちは、トマト、きゅうり、ピーマンなどの夏野菜の成長を毎日楽しみに見えています。

朝、夕と日中の気温差が大きく、体調を崩しやすい時期です。熱中症や新型コロナウイルス感染症に気を付けて、体調管理を十分行いながら生活していきたいと思えます。

保育のねらい

ひよこ組

☆水、砂、泥などの感触を楽しむ。

りす組

☆保育者や友達と夏ならではの遊びを楽しむ。

☆保育者と一緒に身のまわりの事をしようとする。



7月の行事

- ・ 7日 (火) 七夕会
 - ・ 8日 (水) 児童館へ (りす組)
 - ・ 15日 (水) 児童館へ (ひよこ組)
 - ・ 16日 (木) 避難訓練・発育測定
- ☆7月の誕生会は8月に合同でします。



【りす組】

りす組の子どもたちは、とっても好奇心旺盛で、「これは何？」「なんでやる？」と毎日不思議がいっぱいで保育士もタジタジです…。そんなりす組2歳児は今、トイレに行く事を頑張っています。タイミングが合えば便器で排便も出来る子もでてきました。また、洋服を自分で選んで着替える姿も見られるようになってきています。3密に気を付けて暑い日には水遊びを楽しんだり、お部屋でおままごとや人形のお世話遊びをしたり、思い思いに遊んでいます。

3歳児はさすがお兄ちゃん、お姉ちゃんです！手を洗うのも、鏡に貼ってあるイラストを見ながらとても丁寧に洗っています。そして、2歳児が困っていると、「こうするねんで」と教えてくれたり、捕まえてきた虫を見せてくれます。

生活の場面によって、人数の多いりす組は、新しい生活様式を取り入れ3グループに分かれて活動をしています。(3歳児緑チーム、2歳児ピンクチームと黄色チーム)今後も2歳児と3歳児がお互い刺激し合いながら活動していけたら良いと思えます。

7月うまれのおともだち



☆さとふかさうちゃん
(3歳になりました)

7月から新しい職員が入ります。
河村健吾先生です。
よろしくお願い致します。

【ひよこ組】

ひよこ組のこどもたちは、保育園での生活に少しずつ慣れてきて、朝、泣かずにお母さんとバイバイ出来るようになり、それぞれ好きな遊びで遊べるようになってきました。皆、絵本が好きで、特にお気に入りにはだるまさんシリーズ。「だるまさんシリーズ」と身体をゆらし、だるまさんの動きを真似て一緒に動く姿はとても可愛らしいです。また、「〇〇ちゃん」とお友だちの名前を呼んだり、泣いているお友だちの頭をなでている姿や、外あそびに行く準備をしている時にお友だちの靴も一緒に持ってきてくれる優しい姿も見られます。少しずつお友だちにも関心が出てきているようです。熱中症や感染対策に気を配りながら、夏ならではのあそびを子どもたちと一緒に楽しみたいと思えます。